

ごみ量の少なさ 2年ぶりに全国1位に振り返り咲き！

～市民・事業者の皆さんのごみ減量・資源化意識の高さ～

環境省は令和5年(2023年)3月30日に、令和3年度(2021年度)における全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査結果を発表しました。

その結果、本市は、ごみの排出量の少ない自治体ランキング「人口50万人以上の都市」において、2年ぶりに全国1位となりました。

1 リデュース(1人1日当たりのごみ排出量)

令和3年度(2021年度)のごみ排出量は748.2g/人日で、令和2年度(2020年度)と比べて19.9g/人日減少し、全国1位となりました。

これは、市民・事業者の皆さんのごみ減量・資源化意識の高さにより、達成できたものと考えております。

(参考)令和2年度(2020年度)

1人1日当たりのごみ排出量 768.1g/人日

1人1日当たりのごみ排出量
令和3年度(2021年度)

1	八王子市	748.2g/人日
2	京都市	757.8g/人日
3	松山市	761.0g/人日

※環境省報道発表資料より
※人口50万人以上の都市
※ごみ排出量には事業系ごみを含む

2 リサイクル(リサイクル率)

リサイクル(リサイクル率)は27.3%で、令和2年度(2020年度)と同順位で、全国2位となりました。

(参考)令和2年度(2020年度)

リサイクル率 26.7%

リサイクル率
令和3年度(2021年度)

1	千葉市	33.3%
2	八王子市	27.3%
3	名古屋市	26.7%

※環境省報道発表資料より
※人口50万人以上の都市

<問い合わせ>

資源循環部ごみ減量対策課長 奈良 智昭 電話042-620-7256